

安城市内景況調査結果 (2023年10月~12月)

<製造業に明るい兆しが見られる>

1. 調査対象 対象企業数 会議所役員・会員事業所 100企業

2. 調査対象時期 2023年10~12月期

(1)前年同期(2022年10~12月)と比べた今期の状況

(2)今期と比べた来期(2024年1~3月)の先行き見通し

3. 企業数内訳

	製造業	小売・卸業	建設業	サービス業	その他	計
企業数	24	19	24	24	9	100
構成比	24.0%	19.0%	24.0%	24.0%	9.0%	100%

安城市内の今期の業況判断DIを詳しく見ると右記の表のとおり、△8.0ポイントとなり、業況が悪化していることが分かる。卸売・小売業や建設業については来期も厳しい業況が予測されるが、製造業については改善の兆しが見られることがわかる。

	前年同期比 (前回)	前年同期比 (今回)	来期の 見通し
業況判断	△14.0	△8.0	△12.0
売上高	△14.0	△7.1	△12.2
売上単価	△11.1	3.1	△4.1
資金繰り	△13.1	△8.2	△8.2
借入難度	△5.4	△6.3	△3.2
収益状況	△12.0	△17.0	△16.0
雇用人員	△13.3	△13.3	△9.2

凡例▶

30以上 10を超える 10~△10 △10を超える △30以上

		全 産 業											
		製 造 業		小 売 ・ 卸 業		建 設 業		サ ー ビ ス 業		そ の 他			
前 年 同 期 対 比	業 況 判 断	△8.0		△25.0		△10.5		△4.2		0.0		11.1	
	売 上 高	△7.1		△12.5		△15.8		△8.3		0.0		11.1	
	売 上 単 価	3.1		16.7		5.3		△25.0		9.1		22.2	
	資 金 繰 り	△8.2		△25.0		△16.7		△4.2		0.0		22.2	
	借 入 難 度	△6.3		△12.5		△5.9		△4.2		△9.5		11.1	
	収 益 状 況	△17.0		△37.5		△15.8		△16.7		△4.2		0.0	
	雇 用 人 員	△13.3		△16.7		△11.8		△16.7		△8.3		△11.1	
来 期 の 見 通 し	業 況 判 断	△12.0		16.7		△26.3		△33.3		△16.7		11.1	
	売 上 高	△12.2		20.8		△26.3		△33.3		△22.7		11.1	
	売 上 単 価	△4.1		16.7		△5.3		△25.0		△4.5		0.0	
	資 金 繰 り	△8.2		4.2		△17.6		△4.2		△21.7		0.0	
	借 入 難 度	△3.2		4.2		△11.8		△4.2		△9.5		11.1	
	収 益 状 況	△16.0		12.5		△31.6		△37.5		△16.7		0.0	
	雇 用 人 員	△9.2		8.3		△23.5		△29.2		△4.2		11.1	

※DIとは、「ディフュージョン・インデックス」(景気動向指数)の略で、各調査項目について「増加」(好転、やや好転)した企業割合から、「減少」(やや悪化、悪化)した企業割合を差し引いた値である。例えば、売上で「増加」25%、「不変」60%、「減少」15%の場合のDIは、25-15=10となる。

今後も、四半期ごとに景況調査を実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願いたします。
なお、詳しい指標は、当所ホームページの「景況調査」のページをご覧ください。